

【様式1】

団体名 座間味村立慶留間中学校	連絡先 TEL : 098-987-2141 Eメール : s_geruma@aroma.ocn.ne.jp
---------------------------	---

1 実践事項 (2)

タイトル : 「小中併置校の特性を生かした個別最適な学びの実現」

2 実践内容

(1) 小中併置校の特性を生かした「ゲルマっ子学習ステップ」の推進

本校では小学校1年生から中学校3年生まで、学年毎に学習目標を設定した「ゲルマっ子学習ステップ」の推進を通して小中の系統性をおさえた主体的な学びの実現に取り組んでいる。児童生徒、教職員が「授業前」「授業中」「家庭学習」等の場面で取り組むべき事を意識することで、学習規律を徹底し、確かな学力の向上を目指している。

(2) 児童生徒が自らの学習を振り返る「ゲルマっ子学習ステップ点検表」の活用

本校児童生徒は「ゲルマっ子学習ステップ」の内容を自ら振り返り、自己調整を行うための「ゲルマっ子学習ステップ点検表」を毎月記入している。10月からは、今まで紙に記述していた内容をスプレッドシートに入力し集計することで、自己の状況や課題と向き合い、次の目標へとつなげる等、効果的な活用を図っている。また、学年、学校単位で見えてきた成果や課題を職員間で共有し、改善に役立てている。

(3) 個に応じた指導を共有する「コーチングカルテ」の活用

個に応じた指導の充実と効果的な指導を行えるよう、児童生徒1人1人に対する声かけや助言といった内容を簡潔に記録した「コーチングカルテ」を作成している。本校グランドデザインからコーチングの視点をあげ、児童生徒の実態に応じた内容でコーチングを行う。コーチングを共有することで、個別最適な学びの実現を目指している。

3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)



項目	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
学習習慣	学習の準備 (トイレ、机)	4	3.75	4	4	4	4	3.5			4
机の上	教科書、ノート、辞書、算定機	3.75	3.75	3.75	4						
学習環境	掃除機	3.5	3.75	3.625	3.875						
学習の仕方	この授業、この時間、この内容を	3.5	4	3.875							
授業の理解	フロンティアやフューチャーで自分の目標	4	3.875	4	4						
基本姿勢	授業の進め方に、疑問をもち、意見を	2.875	3.375	3.25	3.625						
立ち回り	疑問をもち、意見をもち、意見を	3.375	3.5	3.5	3.75						
発表する	意見をもち、意見をもち、意見を	2.875	3.5	3.5	3.375						
発表の仕方	意見をもち、意見をもち、意見を	3.125	3.5	3.5	3.625						
発表の準備	発表の準備、発表の準備、発表の準備	3.25	3.375	3.375	3.75						
発表の振り返り	発表の準備、発表の準備、発表の準備	3.625	3.625	3.625	3.875						

月	指導内容	教科等	教師
5/11	〇 授業時間を20分オーバーしたことで悩まらざることを確認、時間管理の重要性を指導。		
5/17	〇 授業内容で悩まらざる、授業が定まらざることを指導してはいて伝える、それがその後の授業に活きる、もう一度、授業に活きることを確認する。		
5/20	〇 話し合いをする、話し合いをしてはいて伝える、話し合いをする、話し合いをしてはいて伝える、話し合いをする、話し合いをしてはいて伝える。		

(1) ゲルマっ子学習ステップ (2) ゲルマっ子学習ステップ点検表 (3) コーチングカルテ

4 成果

- (1) 点検表を振り返ることで、児童生徒が自らの学習を調整しようとする様子が見られる。
- (2) 点検表の集計から、学校単位で見えてきた成果や課題を毎月共有することで、すぐに児童生徒への指導に生かすことができる。
- (3) コーチングカルテの共有により、児童生徒1人1人の良さが今まで以上に見えてきた。

5 課題

- (1) 児童生徒の学習の自己調整を図る取り組みと個別最適な学びの支援。
- (2) コーチングカルテを生かした指導の検証と実践の共有。
- (3) 各教科における単元PDCAサイクルに基づく指導と評価の一体化。